

## 【 保護者アンケート（択一部分） 】

- ・ A よくあてはまる                      B ややあてはまる                      を合わせてプラス評価  
C あまりあてはまらない   D まったくあてはまらない                      を合わせてマイナス評価  
として、経年比較してみました。

< 択一部分については、後半にまとめて、3年間のアンケート結果を比較する形でグラフを入れ、データを示しています。 >

### □ プラス評価が80%以上である項目

- ◎項目 1 「学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。」
- 項目 2 「学校は家庭への連絡等、きめ細かな対応をしている。」
- 項目 3 「通知表は、子どもの学力や達成度がわかりやすく表されている。」
- 項目 4 「先生は、子どもをよく理解している。」
- ◎項目 5 「学校は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる。」
- 項目 6 「学校は、生命や人権を大切に作る心や態度を育てようとしている。」
- ◎項目 7 「学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。」
- 項目 8 「学校では、保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている。」
- ◎項目 9 「学校では、子どもに関する個人情報を守られている。」
- ◎項目 10 「子どもは学校へ楽しく行っている。」
- ◎項目 11 「学校は決まりを守る態度を育てようとしている。」
- ◎項目 12 「学校は、楽しくわかりやすい授業に力を入れている。」
- ◎項目 14 「地震や台風等の場合の行動を伝えている。」
- ◎項目 15 「学校は徴収金の徴収方法やその会計報告をわかりやすく伝えている。」

※ ◎印の項目は、プラス評価が90%を超えている項目です。

### □ プラス評価が80%下回っている項目

- 項目 13 「片山中学校区の子どもに対する取り組みについて伝えている。」

ほとんどの項目で、プラス評価が80%を超えており、平素から学校の教育活動にご理解ご協力いただいておりますことに感謝しております。昨年度と比べましても、プラス評価が増えている項目が15項目中10項目ありました。中でも項目12「学校は、楽しくわかりやすい授業に力を入れている」、項目11「学校は、きまりを守る態度を育てようとしている」は、年を重ねるごとにプラス評価が増え今年度は約90%のプラス評価をいただきました。また、項目5「学校は、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいる」は、昨年度に引き続き今年度も約90%のプラス評価をいただきました。今後も保護者の皆さまがお子さまを安心して送り出すことができる学校を目指し、教職員一同努めてまいります。

項目13「片山中学校区の子どもに対する取り組みについて伝えている」は、プラス評価は70.7%でした。より理解を深めていただくためにも、今後も片山中学校ブロックでの取り組みについて積極的に発信していきたいと考えております。片山中学校ブロックの取り組みとしまして、夏季と秋季に、片山幼稚園と片山小学校、片山中学校の4校の教職員が合同で研修を行っております。外部から講師を招聘し、授業規律や生活規律、幼小中一貫カリキュラム作成などを行っています。また、片山中学校ブロック幼小中一貫教育推進会議を組織し、年6回、各幼小中から担当者が集まり校内での課題やそれに向けた取り組み等を検討しております。さらに、片山中学校見学や花プロジェクトによる交流、漢字検定などを片山中学校ブロックで連携して行っています。千一小のホームページの「片中ブロック幼小中連携」や「校長ブログ」でも取り組みを紹介しておりますので、ご一読いただければ幸いです。今後もさらなる連携を推進し、周知の方法を検討して改善に向けて努めてまいります。

## 【 保護者アンケート（記述部分） 】

今年度もアンケートを児童数で配付した結果、683名の方からの回答をいただき、そのうち25名の方からご意見をいただきました。いずれも貴重なご意見としてお受け取りし、改善できる内容についてはすぐに改善し、可能な限り今後の学校運営や教育活動に反映してまいります。また、代表的なご意見を列挙し、紹介したいと思っております。ただ、どのような問題にしても多様なご意見があり、中には全く正反対のご意見もあります。学校としましては、「子どもにとって大切なことは何か」を基軸に据え対応を進めますが、どうしても最大公約数的なことになる場合もあること、また、今の制度や財政状況の中でできることを判断しなければならないことをご理解ください。

なお、ご意見の一つひとつにはお答えできませんので、学校としての考え方を総括的に記述いたします。昨年度と同様の質問に改めてお答えしている項目もありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

### 授業

・ 道德の授業等で、例えば利き手を使えない（けがをしてる設定）状況を体験させ、自分が手助けをする、もしくはしてもらった側になった時にすぐ動けるように学ぶ機会はあるか。これから災害で何が起こるか分からないので協力することの大切さを教えてもらいたい。

学校全体の取り組みとしては、人権教育の障がい者理解の授業として、人権ビデオを観ます。4年生の福祉体験では、アイマスク体験・車椅子体験を通して、介助する側・介助される側の体験をします。そして、視覚障がいの方のお話も聞かせていただき、どのように手助けしたらいいのか等学んでいます。また、5年生の防災講習では、大きな災害が起きた場合、“地域の力”が命や安全に大きくかかわっていることや協力することの大切さを危機管理室の方を招いて学習しています。ご家庭でも協力することの大切さを教えてあげてください。

### いじめ

・ トラブルやいじめの対応の仕方の共有・確認について

いじめ防止基本方針を作って、学校全体で共有し対応しています。学校アンケートでも、90%の保護者の方から、その取り組みを肯定的に評価していただいています。いじめのない学級・学校作りに向けて、チームで取り組んでいきたいと思っております。

### 行事

・ 個人情報の保護のため、片山商店街に子どもたちの絵をかざるときは、フルネームはさけたほうがいいのでは。

絵のみにできるか、主催者の片山商店街の方と相談し、子どもたちの氏名は、今年度からつけないようにいたしました。

・ クラス写真の購入 ・ 音楽会のビデオ撮影

写真やビデオを撮られることを許可されない保護者が増えてきています。個人情報の保護のため、学校で写真等を一齐に撮り、教材費などで全員に配布することは難しくなっています。ご理解いただければ幸いです。

## 制度や財政上の課題

- ・ 放課後・休日の校庭開放を。

見守る人がいない中での校庭解放は、安全管理上難しいです。放課後の学童保育につきましては、市役所の放課後子ども育成室にお問い合わせをお願いいたします。

## PTA

- ・ 参加者のほとんどがPTA役員の大人向け講座はなくても良いのでは。
- ・ テトラパックの回収にもっと力を入れてみてはどうか。

PTA役員の方に、このような要望があったことをお伝えします。

## その他

- ・ 課外クラブについて、3年生のうちに説明会、案内プリント配布は可能か。

3年生の年度末に課外クラブの案内プリントを配布させていただきます。記載されている内容は、本年度の情報となります。来年度のクラブや指導者、活動内容が変更になる場合もありますので、ご了承下さい。指導者(教員)の協力のもとに課外クラブは実施されています。クラブの方針をご理解の上、入部して下さい。

- ・ 学校の施設の改修

千里第一小学校では、平成32年・平成33年に校舎の大規模改修が予定されています。普通教室のスチール製の扉や窓は、原則アルミ製などの素材になる予定です。また、平成34年には体育館の床などの大規模改修が予定されています。改修工事にご理解・ご協力をお願いいたします。